黒檜岳~駒ヶ岳(赤城山系)

B ランク

【 山行日 】 2023年8月6日(日) 曇り(6日は赤城大沼青木旅館に宿泊)

【 交通手段&参加費 】 自家用車 15,000円

【 参加者 】 CL:S、SL:M K、K、K、N 合計6名

【 行程 】 6日 野木町役場6:00出発→道の駅思川6:20出発→国道50号前橋→赤城神社駐車場8:20到着 ストレッチ後8:40登山開始~黒檜岳登山口8:50~黒檜岳頂上10:30到着~駒ヶ岳11:30到着 昼食後12:00出発~駒ヶ岳登山口13:10到着~赤城神社駐車場13:20到着 登山終了周辺散策→青木旅館14:20頃到着

7日 青木旅館9時出発 雨天のため長七郎山への登山は中止⇒おのこ駐車場9:10到着 周辺散策⇒道の駅ぐりーんふらわ一牧場大胡9:45到着⇒ 道の駅10:20頃出発 国道122号前橋⇒国道50号道の駅思川12:00到着 ⇒野木町役場12:20帰着

【トイレ場所】 赤城神社駐車場、青木旅館、おのこ駐車場、道の駅ぐり一んふらわ一牧場 大胡

【歩程時間】 3時間40分(赤城神社駐車場~黒檜岳~駒ヶ岳~赤城神社駐車場)

【山行記】

6日は迷走台風6号の影響が心配される中、赤城山に向かって出発しました。赤城神社駐車場に到着後、軽いストレッチ体操を行って、黒檜岳登山口より登山を開始しました。黒檜岳は最初から少し急な登りが続くため、先頭の松田さんにはかなりペースを抑えて登って頂きました。曇り空で若干霧が掛かって眺望は良くないのですが、連日下界の猛暑に苦しめられた体には麓の大沼周辺でも風が涼しくてホッとできます。こまめに休憩を取りながら、2時間程度で黒檜岳頂上に到着しました。早い昼食も考えましたが、午後は雷を伴った大雨が予想されるため、早めに下山しようと思い駒ヶ岳へ向かいました。黒檜岳から1時間程度で駒ヶ岳に到着しました。ここで30分程度昼食休憩をとりました。到着した時は雲が掛かって全く見えなかった大沼が、駒ヶ岳を出発しようとしたときに雲が晴れて大沼の全景が眺望できました。風が涼しくて、気温も20度台と良い避暑となりました。駒ヶ岳からの下りはほとんど階段になっていますが、逆に足への負担は大きい感じがします。アカヤシオの名所で初夏のころは見事な景色となりますが、今は夏の草花で名前をあまり知らないのでやめておきます。1時間程度で駒ヶ岳登山口に下りてきました。

青木旅館は大沼の湖畔にあり、食堂から大沼の向こうに黒檜岳〜駒ヶ岳が眺望できます。 夕食はボリューム満点で、地元の食材を使った味噌、刺身こんにゃくや山菜、大沼で獲れた 魚等、お酒のつまみとしても十分で、皆さん飲みながらゆっくり歓談することができました。部 屋にエアコンがなくても十分涼しいので、熱帯夜の続く下界から解放されて、久しぶりに熟睡できました。

翌7日は、朝から激しい雨が降ったり止んだりの生憎の空模様なので、予定していた趙七郎山の登山は中止して、湖畔を散策して早めに帰ることとしました。途中の道の駅で買い物休憩をして、昼に道の駅思川の戻り、その後野木町役場に戻り全員解散となりました。下界は猛暑でした。

【参加者の感想】

- ○涼しい湖畔の宿で過ごしたのんびりした時間が一番思い出に残りました。
- ○とても楽しい2日間でした。
- ○下界の暑さが嘘のような涼しさの中を皆さんと楽しくのんびりと登ることが出来ました。



黒檜岳山頂にて



駒ヶ岳山頂にて



駒ヶ岳山頂から大沼を望む